【　治験ご協力のお願い　】

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）の患者さまへ

EGPA とは？？

気管支喘息など閉塞性気道障害やアレルギー性鼻炎をもっている患者さんで、白血球の一種である好酸球が異常に増加して、体の様々な場所の細い血管に炎症（血管炎）を起こし、血液の流れが悪くなって種々の臓器の障害を生じる病気。血管炎による末梢神経障害によって、手足のしびれや麻痺（動きが悪くなる）が多くみられます。

【ご参加いただける方】

●過去に EGPA と診断されている方

●EGPA 治療において以下のステロイド治療歴のある方
①寛解導入療法：PSL（プレドニン、プレドニゾロンなど）換算
40mg/日を 4 週間以上連日使用
②漸減後の維持療法：PSL（プレドニン、プレドニゾロンなど）換算
5-20mg/日を 4 週間以上連日使用

●高度の麻痺（筋力低下）が残存する方
（徒手筋力テストで 1 項目以上が 3 以下の方。実施したことがない方は医師にお問い合わせください）

※その他にも参加基準がございます。
診察の結果、ご参加いただけない場合もございますのでご了承ください。

募集期間：　2025 年 7 月まで　※予定人数に達した場合には、終了となります

● お問い合わせ先 ●

東京医科歯科大学病院　臨床試験管理センター

TEL：03-5803-5612（平日：8:30～17:00）

実施診療科：　膠原病・リウマチ内科　責任医師：佐々木　広和

※治験とは・・・　新しいくすりの候補を患者さまにご使用いただき、その有効性（くすりの効果）と安全性（副作用）を調べる試験のことです。

作成日：2024 年 6 月 20 日